

大仙市誕生

20周年

記念誌

このまちと みんなの未来に 華よ咲け

Daisen 20<sup>th</sup>  
Anniversary



## 「協働・共創のまちづくり」を目指して

私たちのまち「大仙市」は、令和7年3月22日に誕生20周年を迎えました。この記念すべき節目の日を迎えることができましたことは、市民の皆様をはじめ、本市にかかわる多くの皆様のご理解とお力添え、そして、市勢発展に多大なるご貢献をされた先人のご尽力の賜物であり、心から感謝を申し上げます。

大仙市は、平成17年の誕生以来、時代の変化に柔軟に対応しながら、将来都市像である「人が生き 人が集う 夢のある田園交流都市」の実現に向けて、市民の皆様とともに「協働のまちづくり」を進めてまいりました。これまでの多岐にわたる取組は、現在まで一定の成果を見るに至っており、将来都市像に一步一步、着実に近づいているものと感じております。一方で、急速に進行する人口減少・少子高齢化やデジタル技術の加速度的進展、自然災害の激甚化・頻発化、社会の成熟化に伴う価値観の多様化など本市を取り巻く環境は大きく変化しております。

こうした大きな変化の中にあって、20周年の節目にあたり、これまでの「協働のまちづくり」をさらに前に進め、一人ひとりがふるさとに責任と誇りを持ち、真に一体的な新たなまちづくりを推進する契機とするため、「共創のまちづくり」をテーマに据え、様々な記念事業を実施してまいりました。記念事業にご協力いただいた関係団体等の皆様、ご参加・ご来場いただきました皆様に厚く御礼を申し上げます。

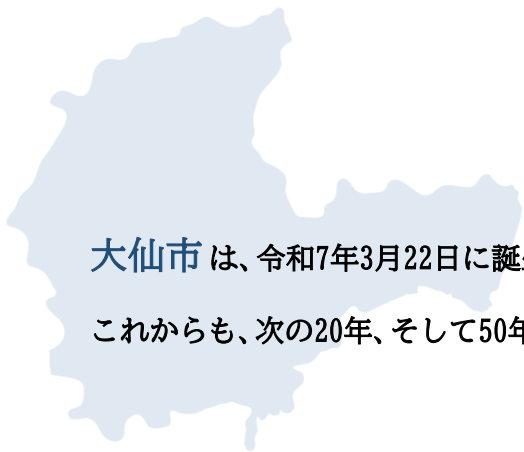
これからも、大仙市発展の礎を築いてこられた先人たちの叡智と努力に学びつつ、多様な考え方や価値観を受け入れながら、「協働・共創のまちづくり」の理念のもと、市民の皆様と手を携え、次の20年、そして50年と、未来に向けて持続可能なまちづくりを進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

大仙市長 老松 博行





四季折々に美しい表情を見せる豊かな自然を有する穀倉地帯

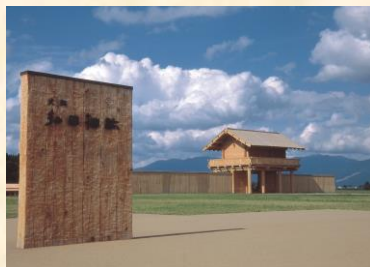


大仙市は、令和7年3月22日に誕生から20周年を迎えました

これからも、次の20年、そして50年と、未来に向けて持続可能なまちづくりを進めていきます



多彩なイベントと守り継がれてきた魅力ある伝統行事や文化財





# 大仙市誕生20周年記念誌

## 目次 CONTENTS

大仙市誕生20周年記念事業	1
1 機運の醸成	2
(1) ロゴマーク・キャッチフレーズ	2
(2) カウントダウン	4
(3) 「だいせん日和」大仙市誕生20周年特別企画	5
2 記念式典	9
3 関連事業	11
(1) 冠事業	11
(2) 協賛事業	23
4 アフターイベント	24

# 共創のまちづくりを目指して

## 大仙市誕生20周年記念事業

### 目的

大仙市誕生20周年という節目の年を市民の皆さんとお祝いし、喜びを分かち合うとともに、先人が築き上げてきた功績を称え、これまでの歩みを振り返りながら、ふるさとへの誇りと愛着、そして地域の絆を深め、さらなる飛躍と発展に向けて新たな一歩を踏み出す機会とするため、20周年メモリアルイヤーと銘打ち、令和6年度から7年度にかけて記念事業を行いました。

### テーマ 「共創のまちづくり」

大仙市誕生20周年という節目の年を、これまでの「協働のまちづくり」をさらに前に進め、市民の皆様一人ひとりがふるさとに責任と誇りを持ち、真に一体的な新たなまちづくりを推進する契機とするため、「共創のまちづくり」をテーマに据えました。

### 記念事業4つの柱

大仙市誕生20周年記念事業の目的を達成するため、4つの取組を柱に様々な事業を行いました。

- 1 機運の醸成** 市全体の機運を高めるため、ロゴマーク・キャッチフレーズや、カウンタダウン写真を募集したほか、だいせん日和へ特集記事を掲載
- 2 記念式典** 市勢発展にご尽力をいただいた皆様の表彰や記念講演を実施
- 3 関連事業** メモリアルイヤーとして、市民の印象に深く残る冠事業・協賛事業を実施
- 4 アフターイベント** 20周年記念事業の記憶を紡ぐため、20周年翌年度においても冠事業を実施

# 1 機運の醸成

## (1) ログマーク・キャッチフレーズ

大仙市誕生20周年を広くPRするとともに、市全体の機運を高めながら、市民の皆さんが主役のまちづくりに向けたシンボルとして、ログマークとキャッチフレーズを募集しました。

ログマークは55作品、キャッチフレーズは202作品のご応募をいただき、有識者の皆さんによる1次審査、市民の皆さんの投票による2次審査を経て、最優秀賞と優秀賞が決定し、それぞれに賞状と副賞が贈られました。

### 【最優秀賞】 (各1点)

ほしみや まさひこ  
星宮 雅彦さんの作品(大曲地域)



さいとう りん  
齊藤 凛さんの作品(大曲高校3年(当時))

このまちと  
みんなの未来に  
華よ咲け

大仙市といえば国内外に誇れる花火と県内一の米の生産地ということで、この2つを合わせてすぐに、誰にでも大仙市と想像がつくようデザインをイメージし作成いたしました。

海外の方でもわかるように大仙市という名前も英語表記デザインとしております。

これから私達の手で創り、育てていく大仙市が大曲の花火のように大成し、華開いてくれることを願ってつけました。

また、これからの時代を担う若者が花火のように一人一人咲き誇ることができるように、という意味も込めています。

### 【優秀賞】 (各2点)

いけだ らん  
池田 蘭さんの作品  
(大曲地域)



ひらやま かよこ  
平山 加代子さんの作品  
(鹿児島県鹿児島市)



あきひら はちす  
明平 蓮さんの作品  
(西仙北中学校3年(当時))

創ろう、守ろう。  
未来のだいせん!

いとう しゅう  
伊藤 守優さんの作品  
(大曲小学校1年(当時))

きっとできる  
きつとなれる  
このまちで

市全体の機運を高めるため、決定したロゴマーク・キャッチフレーズを令和6年7月号広報に掲載したほか、各種ポスターやチラシなどにも掲載し、広くPRしました。

びより  
だいせん日和



ハタチ  
二十歳のシンボル  
「共創」のまちづくり目指して

応募総数 55 作品の中から選ばれた「大仙市誕生 20 周年記念ロゴマーク」  
二十歳を迎えた大仙市のシンボルとして「共創」のまちづくりを目指します。(関連記事 2 ページから)

大仙市誕生20周年記念事業4つの柱

- 誕生記念日に向け、市全体の機運を高める「機運醸成」**
  - 1 ロゴマーク・キャッチフレーズの募集 (3-4 ページに掲載)
  - 2 カウントダウン写真の募集
  - 3 広報だいせん日和への特集記事掲載(8月号へ)、特別展示の実施
- 市勢発展に尽力いただいた方々を表彰する「記念式典」**
  - 1 功績者等の表彰
  - 2 日本郵政(株) 取締役兼代表執行役社長 増田 寛也氏による記念講演
- 市民の皆さんがまちづくりに参画する機運を高める「関連事業」**
  - 1 市民の皆さんや市内企業、各種団体の皆さんによる協賛事業の実施(4 ページに掲載)
  - 2 大仙市誕生20周年記念冠事業の実施(5 ページに掲載)
  - 3 「大仙アカデミー」の拡充による記念講演  
※大仙アカデミー…各界の第一線で活躍されている方を講師に、さまざまな観点から経験と広い視野に基づいた講話を聴くことのできる講演会
- 20周年記念事業の記憶を紡ぐ「アフターイベント」**

令和7年度に実施を予定  
詳細は、今後のだいせん日和や市ホームページなどでお知らせします

**共創**…これまでの「協創」を基本としつつ、その考え方をさらに進化させ、市民、団体、企業の皆さんが自分たちのまちは自分たちで創り、育てるという当事者意識をもち、異なる視点や価値観のもと、多方面から意見を出し合いながら、地域活動や課題解決に取り組むことで、新たなまちの魅力や地域の価値観を共に創り上げていくこと

20周年のテーマは  
共創のまちづくり

令和7年3月22日、大仙市は誕生から20年の節目を迎えます。  
市では、その節目を市民の皆さんとお祝いし喜びを分かち合うとともに、先人が築き上げた功績をたたえ、これまでの歩みを振り返りながら、ふるさとへの愛着と地域の絆を深め、さらなる飛躍と発展に向けて新たな一歩を踏み出す機会とするため、令和7年度にかけて各種記念事業を実施します。

問い合わせ | 総合政策課 ☎0187-63-1111 内線233



2025.3.22 大仙市は20歳の誕生日を迎えます

DAISEN CITY 20th Anniversary

大仙市誕生  
20周年記念  
ロゴマークと  
キャッチフレーズ  
決まりました

大仙市誕生 20 周年のシンボルとなるロゴマークとキャッチフレーズへの応募ありがとうございました。

1 次審査で選ばれた各7作品を対象に市民の皆さんの投票による2次審査を実施し、最優秀賞と優秀賞が決まりました。最優秀賞に選ばれた作品は、今後実施される記念事業や関連グッズ、市ホームページなどで活用させていただきます。

ロゴマーク…市内在住、または通勤・通学している方、大仙市出身の方、大仙市にゆかりのある方などを対象に募集

ロゴマーク  
応募総数 55 作品

● キャッチフレーズは4 ページ



最優秀賞  
星宮雅彦さん(大曲)

国内外に誇れる花火と県内の米の生産地ということで、この2つを合わせて、すぐに、誰にも大仙市と想像がつくようイメージしてデザインしました。海外の方でも分かるように「大仙市」を英語表記にしています。



優秀賞  
池田 蘭さん  
(大曲)

優秀賞  
平山加代子さん  
(歳児島泉鹿島島市)

ハタチ  
来年3月で20歳になります



2025.3.22  
大仙市は  
歳の誕生日  
を迎えます

最優秀賞  
このまちと みんなの未来に 華よ咲け  
(この街と みんなの未来に 華よ咲け)

これから私たちの手で創り、育てていく大仙市が「大曲の花火」ように大成し、華開いてくれることを願いました。また、これからの時代を担う若者が花火のように一人一人咲き誇ることができるよう、という意味も込めています。

齊藤 凛さん(大曲高3年)

優秀賞  
創ろう、守ろう。未来のだいせん！  
(創ろう・守ろう。未来の大仙！)

明平 蓮さん(西仙北中3年)

きっとできる きっとなれる このまちで  
伊藤守優さん(大曲小1年)

大仙市誕生  
20周年記念  
キャッチフレーズ

キャッチフレーズ…6歳から22歳までの方(平成14年4月2日から30年4月1日まで生まれた方)で、市内在住、または通勤・通学している方、大仙市出身の方を対象に募集

キャッチフレーズ  
応募総数 202 作品

たくさんの  
応募と投票  
ありがとうございました



大仙市誕生20周年記念協賛事業を募集

市民の皆さんや市内の企業、各種団体の皆さんが主催するイベントなど、20周年の節目を盛り上げていただくの協賛事業を募集します。

●対象  
○市内在住、または通勤・通学している方3人以上以上で構成する団体  
○市内に所在し、市内で活動しているグループ、市民活動団体、NPO法人、企業  
●対象事業(次の全てを満たしている期間に実施されるイベント)など、多くの方の皆さんが参加できること  
○大仙市誕生20周年を記念しては既存の事業を拡充する事業で、その内容が20周年記念事業の目的や基本コンセプトに沿ったものであること  
●協賛内容(協賛事業に対する実施は次のとおりです。)

①「大仙市誕生20周年記念協賛事業」または「Daisei City 20th Anniversary」の名目を出して、20周年の協賛事業を募集します。

②大仙市誕生20周年記念ロゴマーク、キャッチフレーズの使用

③市広報 ホームページ、SNS での情報発信

④3万円以上(上限に事業費を補助)事業費につき1000円以内の対象事業費/事業実施に直接必要な経費、維持経費、人件費、事務所賃貸、水道光熱費など、申請方法 大仙市誕生20周年記念協賛事業承認申請書に必要事項を記入し、必要な書類を添えて、電子申請システム、メール、郵送または持ち参り提出

詳しくはこちら  
(市ホームページ)



## (2) カウントダウン

応募いただいた写真とコメントを20日前の令和7年3月2日から毎日、市のHPやInstagramに投稿し、大仙市誕生20周年に向けたカウントダウンを行いました。

20日前



秋田県空手協会 秀心館の皆さん



おやま薬局 佐藤 英 さん



Ray さん



花 act あきたの皆さん



つむこい さん



のびのびこ さん



ことは さん



宮崎市役所 佐土原総合支所・きょうわ会の皆さん



つむ さん



空き缶風車 さん



中仙東保育園の皆さん



秋田大学益満ゼミナールの皆さん(上)  
ドンパンじっちゃとドンパン娘の皆さん(下)



真田 かずみ さん  
(フリーアナウンサー)



TOMO さん  
(モデル・タレント)



相場 詩織 さん  
(フリーアナウンサー)



伊藤 友広 さん  
(アテネオリンピック陸上競技  
4×400mリレー日本代表)



竹村 拓真 さん  
(SGホールディングス  
株式会社陸上競技部)



熊谷 仁依奈 さん  
(筑波大学女子バレー  
ボール部)



青谷 明日香 さん  
(シンガーソングライター)



大仙市長 老松 博行



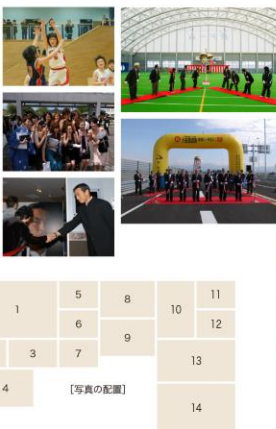
令和7年3月22日  
大仙市誕生20周年！



2005 (H17) 年



2006 (H18) 年



2007 (H19) 年



2008 (H20) 年



2009 (H21) 年



[写真の説明]

1.秋の祭りフェア 2.大曲球場完成 3.大曲球場落成記念「ドリーム・ベースボール」 4.幼保一体施設「なかせんワイワイらんど」新着舎開業 5.サン・スポーツランド協和体育館竣工 6.大仙市初の成人式 7.西仙北町・森温泉ユメリアに「モバちゃん」の仮面 オープン 8.「館ドーム」オープン 9.大曲市道全線開通 10.秋田わか杉国体なごなな成年女子軟式野球 11.秋田わか杉国体なごなな成年男子軟式野球 12.秋田わか杉国体なごなな成年男子軟式野球 13.秋田わか杉国体なごなな成年男子軟式野球 14.旧玉川町お祭り会

[写真の説明]

15.協和小学校が開校し、初めての入学式 16.奥羽山荘リニューアルオープン 17.大沢地区開易水道（一部）通水式 18.家庭ごみの有料化完全実施 19.神岡中央公園オープン 20.奥田酒店店舗兼主屋が国の有形文化財に登録 21.栗林次英氏が無投票で再選、2期目の初登壇 22.大仙市ふれあい体育館竣工

みんなで大仙市のハタチをお祝いしよう

## 10月に行われる20周年記念事業

詳しくは、だいせん日和の関連記事、または20周年記念事業特設ページ(右の2次元コード)をご覧ください。

期日	イベント名	会場
10/1(火)	道の駅特産品割引キャンペーン(～31日・随時記事20ページ)	協和、かみおか、なかせんの各道の駅
10/8(火)	企画展「記録に残る大仙市のスポーツ～オリンピック・国体・野球～」(～12月21日・随時記事12ページ)	大仙市民ギャラリー、大仙市アーカイブズ
10/12(土)	ちいきみなのさきょうわ祭(～13日)	和ピア
10/13(日)	第1回大仙太田ハーフマラソン	大倉スキー場周辺エリア
10/19(日)	史跡の星の秋まつり(～20日)	仙北ふれあい文化センター
10/19(土)	秋の祭りフェア(～20日)	大曲ヒカリオ、花火通り商店街
10/26(土)	すくすくキッズフェス(随時記事21ページ)	神岡中央公園周辺エリア
10/28(月)	はたち大仙輝け未来プロジェクト(在校生のみ)	大曲農業高校太田分校
10/29(火)	はたち大仙輝け未来プロジェクト(在校生のみ)	秋田修英高校

※予定は変更になる場合があります。

写真で振り返る「大仙市 5年の歩み」  
2005(平成17)～2009(平成21)年

このまちとみんなの未来に 寄り添って

# 大仙市 2005・2025

## ハタチ 20歳の軌跡

vol.3

平成17年3月22日、大曲市・神岡町・西仙北町・中仙町・協和町・仙北町・太田町・南外村の1市6町1村が合併して誕生した「大仙市」。来年3月22日に誕生から20年を迎えます。  
令和7年3月号までのシリーズ(全8回)で、大仙市の20年を振り返ります。

2010 (H22) 年度



2011 (H23) 年度



2012 (H 24) 年度



2013 (H25) 年度



2014 (H26) 年度



[写真の説明]

1.100周年を迎えた「大曲の花火」 2.「大曲の花火100周年記念フォーラム」 3.秋田大学との連携に関する協定締結 4.5-6期日本大震災発生。大仙市は震度4強を記録。大仙市内の一部水道が断水し、給水車に長蛇の列。長い列はリンスランドにも。7.ふるさと帰郷支援市バスボランティア派遣活動 8.「だいせん日和」開設。4月19日には第1号が発売 9-10.被災者秋のリフレッシュ事業 11.秋田わか杉が国大曲駅乗降ホームに採用 12.神岡小学校開校 13.南外小学校開校 14.若手県吉古市から災害がけさの受け入れを開始

[写真の説明]

15.「全国みどりの愛護のつどい」出席に際し、豊大さまが旧田代庭園を視察 16.西仙北小学校開校 17.西仙北中学校開校 18.「秋田市の仕事着」が県内の登録有形民俗文化財に指定 19.中通線アンダーパス開通 20.旧田代庭園案内所「旧田代(おおしまん)」開所 21.22.大曲通町地区第一種市街地再開発事業(北地区)オープン 23・24.大曲工業高校が春のセンバツ出場決定。甲子園でも躍進 25.「国民文化祭あきた2014」旧田代庭園の復元

写真で振り返る「大仙市 5年の歩み」  
2010(平成22)～2014(平成26)年度

みんなで大仙市のハタチをお祝いしよう

## 11月に行われる20周年記念事業

詳しくは、だいせん日和の関連記事、または20周年記念事業特設ページ(右の2次元コード)をご覧ください。

期日	イベント名	会場
11/1(金)	ぐるっと道の駅周遊キャンペーン(～12/31・随時記事12ページ)	協和、かみおか、なかせんの各道の駅
11/2(土)	旧湯田氏旧分家庭園イルミネーションライトアップ(～3日)	湯田氏旧分家庭園
11/9(土)	大仙アカデミー特別講座	仙北ふれあい文化センター
11/9(土)	大仙音楽祭1～横濱音楽倶楽部(～10日)	大曲市民会館・大ホール
11/16(土)	「法隆寺堂聖堂と鈴木空知」展(～12月4日・随時記事15ページ)	大仙市民ギャラリー(イオンモール大曲1階)
11/23(土)	南外さかい市開店5周年記念感謝祭	南外さかい市、南外ふるさと館、南外民俗資料交流館

※予定は変更になる場合があります。

このまちとみんなの未来に 寄り添って

# 大仙市 2005・2025

## ハタチ 20歳の軌跡

vol.4

平成17年3月22日、大曲市・神岡町・西仙北町・中仙町・協和町・仙北町・太田町・南外村の1市6町1村が合併して誕生した「大仙市」。来年3月22日に誕生から20年を迎えます。令和7年3月号までのシリーズ(全8回)で、大仙市の20年を振り返ります。

— 2015 (H27) 年度 —      — 2016 (H28) 年度 —      — 2017 (H 29) 年度 —      — 2018 (H30) 年度 —      — 2019 (H31・R1) 年度 —

1	6	7	11
	8	9	12
2	10		13
3	4	[写真の配置]	
5			14
			15

16	21	22	26
17	23	24	
18	25		27
19	[写真の配置]		
20			28
			29
			30
			31

**[写真の説明]**  
 1.大曲通町地区第一種市街地再開発事業南街区が竣工 2.「大曲ヒカリオ」グランドオープン 3.大仙市コミュニティFM「FMはなび」開局 4.一般社団法人大仙市観光物産協会の事務所オープン 5.「大仙市柏台太陽光発電所」竣工 6.りお五輪カヌー・スラロム男子ナディア・アムベブ代表の佐々木将次さん・貫さん兄弟(両名)の激励セレモニーを昭和中等で開催 7.りお五輪カヌーナディア代表の佐々木将次さん(両名)が敬愛館 8.大曲工業高が夏の甲子園初出場 10.マーチングバンド全国大会で大曲中が前人未踏の7連覇 11.12.大仙市長選で老松博行氏が初当選・所信表明 13.14.「第16回国際花火コンボシウム」開催 15.「第二楽章 男爵和展覧」開催

**[写真の説明]**  
 16.大仙市史跡の里せんに「さくらもも」開館 17.18.記録的大雨による災害発生 19.「新・秋田の行事 大仙2017」開催 20.「大仙市音楽祭」初開催 21.大仙市の土産品ブランド「秋田・大曲「せん」のぜん」販売開始 22.仙北市・美郷町と「産業処理の広域化に関する協定」締結 23.「大曲駅前第二地区土地開発促進事業」完了 24.花火伝統文化継承資料館「はなび・アム」オープン 25.「第1回仙北地域大運動会」開催 26.サン・スポーツランド野球場で「秋田 CARAVAN MUSIC FES 2019」開催 27.「南外さいかい市」オープン 28.「大仙市・宮古市友好交流都市協定」締結 29.「八乙女町の桜100年」記念式典・植樹 30.大曲武道館竣工 31.李津白浄水場竣工

みんなで大仙市のハタチをお祝いしよう  
**12月に行われる20周年記念事業**  
 詳しくは、だいせん日和の関連記事、または20周年記念事業特設ページ(右の2次元コード)をご覧ください。

期日	イベント名	会場
12/1(土)	大仙市音楽祭 2-大いなる秋田大演奏会	大曲市民会館・大ホール
12/7(土)	想像と創造のエンジニアリング in GlowEvoTech20 輝く進化(～18日) ※関連記事 13 ページ	大仙市民ギャラリー
12/16(月)	はたち大仙輝け未来プロジェクト(在校生のみ)	大曲工業高校
12/17(火)	はたち大仙輝け未来プロジェクト(在校生のみ)	西仙北高校
12/21(土)	県南高校写真展、ハムスターのチロロちゃん 2025(～令和7年1月5日) ※関連記事 13 ページ	大仙市民ギャラリー

※予定は変更になる場合があります。

写真で振り返る「大仙市の歩み」  
 2015(平成27)～2019(平成31・令和元)年度

このまちと みんなの未来に 夢を託す  
**20 DAISEN CITY**  
 ハタチ 20歳の軌跡  
 vol.5 (全8回)

— 2020 (R2) 年度 —      — 2021 (R3) 年度 —      — 2022 (R 4) 年度 —      — 2023 (R5) 年度 —      — 2024 (R6) 年度 —

**[写真の説明]**  
 1.はなび・アム来館者10万人達成 2.タナグループ3社と「健康まちづくりに関する協定」締結 3.鈴木酒造店の事務所兼主屋などが登録有形文化財に指定 4.第9回全国花火競技大会を延期 5.「大曲交遊館・大曲の里伝承館」オープン 6.市内各地域で「小・中学生エール花火」打ち上げ 7.記録的大雨による災害が発生 8.大雪被害では県内初となる災害救助法の適用 9.豊川・豊岡両小が統合し「豊成小学校」誕生 10.無投票当選で2期目、老松市長が初登壇 11.県内初・楽天野球団とパートナー協定締結 12.県内初、市議会と共同によるゼロカーボンシティを宣言 13.14.大雪で被災した新たに架け替えられた協和の川原橋、馬場橋、川口橋が完成 15.「東京2020オリンピック」聖火リレー 16.市が「SDGs未来都市」に選定 17.「和歌山県大規模会場」が完成 18.「第145回秋田県農産物博覧会」開催 19.県内初、消防団音楽隊を結成

**[写真の説明]**  
 20.春の雪を皮切りに「大曲の花火」再始動 21～23.「ふれあいスポーツランドソラーレ」オープン、黒山美樹さんや井原弘和さんらが来訪 24.第36期電王戦七番勝負第6局会場に旧本郷家住宅選定 25.「藤井祖大電王の防衛を授けよう」開催、藤井電王本人も来訪 26.鈴木優花さん(中仙出)がバレー五輪女子マラソン日本代表に選定 27.「鹿間市・大仙市友好交流都市協定締結」10周年記念バーベキューコンサート開催 28.モントリオール国際花火競技大会で「大曲の花火」観賞を受賞 29.大仙市誕生20周年記念ロゴマーク、キャッチフレーズ決定 30.「大仙市民ギャラリー」オープン 31.原辰徳さんを講師に「大仙アカデミー特別講座」開催 32.鈴木優花さんのレースに合わせてパブリックビューイングを実施 33.34.バレー五輪女子マラソンで鈴木優花さんが自己ベストを更新し、アジア勢トップの6位入賞

みんなで大仙市のハタチをお祝いしよう  
**1月に行われる20周年記念事業**  
 詳しくは、だいせん日和の関連記事、または20周年記念事業特設ページ(右の2次元コード)をご覧ください。

期日	イベント名	会場
1/5(日)まで	県南高校写真展、ハムスターのチロロちゃん 2025	大仙市民ギャラリー
1/8(水)	癒しの折り紙アート作品展、旅一本～佐々木雄雄の切り絵へ、未来の大人と大きな夢を描こう展～夢の星プロジェクトへ(～17日・関連記事 13 ページ)	大仙市民ギャラリー
1/12(日)	「大曲のたままつり」紙風船をみんなであつこう! ※関連記事 12 ページ	イオンモール大曲2階特設会場
1/19(日)	仙北地域の未来(夢)を語る会 ※関連記事 13 ページ	仙北ふれあい文化センター
1/19(日)	創部70周年記念「大曲高校書道部作品展」、大仙市新春子ども書初め大会優秀作品展(～30日・関連記事 13 ページ)	大仙市民ギャラリー

写真で振り返る「大仙市の歩み」  
 2020(令和2)～2024(令和6)年度

このまちと みんなの未来に 夢を託す  
**20 DAISEN CITY**  
 ハタチ 20歳の軌跡  
 vol.6 (全8回)



【写真の説明】

1.はなわさんによる「大曲の花火ウィークスペシャルライブ」2.大曲駅東西自由通路「ハミングロード」に展示された地元アーティスト・skipon(小野崎晶さん)制作のはなびアートパネル 3.第96回全国花火競技大会で披露された大仙市誕生20周年記念花火「オーケストラフェスティバル」によるドローン演出での記念ライブ 4.大仙市誕生20周年祭典「大仙市友好交流都市協定締結10周年記念コンサート」5.2024年度夏期巡回公演「みんなの体操会」6.大仙市誕生20周年記念花火「オーケストラフェスティバル」7.大仙市誕生20周年記念花火「オーケストラフェスティバル」8.大仙市誕生20周年記念花火「オーケストラフェスティバル」9.大仙市誕生20周年記念花火「オーケストラフェスティバル」10.「夏まつり大曲」と「大曲の花火ウィーク」で披露された盛岡さんさ踊り(岩手県盛岡市・さんさ好み)と花笠踊り(山形県山形市・四万山会) 11.二十歳を祝う会で披露されたメモリアルフラワーモニュメント



【写真の説明】

13.アテネ五輪日本代表・伊藤友広さん講演会 14.株式会社レッドクリフによるドローンプログラミング教室 15.第1回大仙太田ハーフマラソン 16.原辰雄さんを迎えて行われた大仙アカデミー 17.和ビアで行われた「ちいきみなのきょうわ祭」18.今年秋田で行われた「藤野オークムツアール」19.北前銀行(バドミントン部の大藤和可磨さん、SOホールディングス株式会社社史上職員の竹村拓真さん(仙北地域出身)、筑波大サッカー部1部の熊谷仁依奈さん(同))を迎えて行われた「仙北地域の未来(あす)を語る会」20.秋の祭りフェアで行われた柳屋敏郎さんによるスペシャルトーク 21.熱気球体験イベント「空から眺望!私田贈答」22.旧田氏私田分家庭園イルミネーションライトアップ 23.市内各高校で行われた「はたち大仙輝け未来プロジェクト」24.神岡中央公園で行われた「すくすくキッズフェス」25~31.大仙地域産のエディブルフラワー(食用花)を使った記念グルメ

みんなで大仙市のハタチをお祝いしよう  
**2月に行われる20周年記念事業**

詳しくは、だいせん日和の関連記事、または20周年記念事業特設ページ(右の2次元コード)をご覧ください。  
※予定は変更になる場合があります。

期日	イベント名	会場
2/1(土)	大仙市20周年フォトギャラリー「Daisen 20th Photo Gallery 2005-2025」 (~2/24・関連記事8・10ページ)	大仙市民ギャラリー (イオンモール大曲内)
2/9(日)	対和野の大綱引き前夜祭・青谷町香ミライライブ(入場無料・要整理券) <small>※整理券は仙北北支所地域活性化推進室で配布中(土・日、夜は昼(午前9時~午後4時))</small>	大綱交流館
2/26(水)	写真で振り返る地域のあゆみ~大仙市合併20年と昭和の大合併 (~3/2・関連記事8・10ページ)	大仙市アーカイブズ
2/27(木)	「大仙市芸術文化協会作品展」~神岡支部・楡和支部・仙北支部・太田支部~ (~3/23・関連記事9ページ)	大仙市民ギャラリー (イオンモール大曲内)

写真で振り返る「大仙市誕生20周年記念事業」

このまちと みんなの未来に 夢よ咲け

**大仙市**  
 2005 - 2025  
 ハタチ  
**20歳の軌跡**

vol.7 (全8回)

大仙市20歳の軌跡

大仙市誕生20周年記念式典

大仙市は、3月22日に誕生から20周年の大きな節目を迎えます。この記念すべき日をお祝いし、さらなる飛躍への新たな一歩を踏み出す機会とするため、記念式典を開催します。

式典では、市の発展に貢献いただいた皆さんの表彰と記念講演を行います。講師には、岩手県知事や総務大臣を歴任され、地方自治や人口減少問題に深い見識をお持ちの増田寛也さんをお迎えします。

**式典の様子をライブ配信**

式典の様子は大仙市公式YouTubeチャンネルでライブ配信します(下の2次元コードから)。ぜひご覧ください。

●日時/3月22日(土)午後1時~4時30分(予定)  
 ○第一部~功績者への表彰等(午後1時~2時50分)  
 ○第二部~記念講演(午後3時~4時30分)  
 「人口減少社会を生き抜くために」  
 日本郵政株式会社取締役兼代表執行役社長 増田寛也さん

【問い合わせ】  
 総合政策課  
 ☎0187-63-1111  
 内線233

式典のライブ配信  
 こちから

講師の増田さん

大仙市と同じ誕生日 私たちも20歳 大仙市も20歳

10年前に10周年記念誌の表紙を飾った、大仙市と誕生日が同じ3人、同じく20歳を迎える3人からメッセージをいただきました。

賢木秀色さん (楡和左側)  
 大仙市20歳おめでとうございます。ここが地元で本当に良かったと思います。今まで自分を支えてくれた家族や友達、そしてふるさとに感謝しています。これからは、家族や地元の力になれるように日々精進していきます。

柿崎綾夢さん (神岡中央)  
 大仙市誕生20周年おめでとうございます。今は地元を離れていますが、離れていても生まれ育ったふるさと、大仙市が大好きです。同じ日に誕生した一人として、これからも大仙市と共に成長していきたいです。

伊藤飛翔さん (四万南)  
 大仙市20周年おめでとうございます。20年間での魅力は一番強し、地域のコミュニティが強く結びついてきました。歴史と伝統を大切にしながら、新たな挑戦と創造に満ちた未来を築いていくことを期待しています。私たち市民みんな、で、より一層住みやすいまちづくりをしていきましょう。



このまちと みんなの未来に 夢よ咲け

**大仙市**  
 2005 - 2025  
 ハタチ  
**20歳の軌跡**

vol.8 (最終回)

令和7年3月22日、大仙市がいよいよ20歳の誕生日を迎えます。これまで築き上げた歴史、地域の絆、そしてここに暮らす温かい人々。このまちの全てが、私たちの誇りです。喜びを分かち合いながら、未来へ向け新たな一歩を踏み出しましょう。このまちとみんなの未来に花が咲き誇りますように。

みんなで大仙市のハタチをお祝いしよう  
**3月に行われる20周年記念事業**

詳しくは、だいせん日和に掲載している関連記事、または市ホームページ(右の2次元コード)をご覧ください。  
※予定は変更になる場合があります。

期日	イベント名	会場
3/1(土)	大仙アカデミー	大曲市民会館・大ホール
3/1(土)~2(日)	大仙市日本酒統一ブランド「青の星々」販売会	道の駅かせん
3/16(日)	大仙市誕生20周年・絆・心交流事業130周年記念事業(関連記事10ページ)	三川橋下流右岸、大曲市民会館・大ホール
3/22(土)	大仙市誕生記念花火	禰部田遊水池
3/23(日)まで	大仙市芸術文化協会作品展~神岡・楡和・仙北・太田支部~(関連記事14ページ)	大仙市民ギャラリー (イオンモール大曲内)

# 大仙市誕生20周年記念式典

2025年3月22日

大仙市の誕生から20周年を迎えた令和7年3月22日に、記念式典を大曲市民会館で行いました。大仙市消防団音楽隊による演奏で幕を開け、第1部では、2024年パリオリンピックマラソン女子日本代表で中仙地域出身の鈴木優花さんに「市民賞」が授与されるとともに、各分野において本市の発展に多大なご貢献をいただいた17個人1団体の皆さんが功績者として表彰されました。また、各分野の振興にご尽力をいただいた10個人4団体の皆さんに感謝状が贈られました。

第2部では、岩手県知事や総務大臣などを歴任された増田寛也さんを講師にお迎えし、「人口減少社会を生き抜くために」と題して講演をいただきました。



### ・記念講演（増田寛也さん）

「無いものねだりではなく、有るもの探しが地域の誇りにつながる。若者や女性に選ばれる大仙市づくりをしてほしい」とエールをいただきました。

### 市民賞



鈴木優花さん  
-中仙地域-

ふるさと大仙で培われたスポーツへの熱い思いのもと、大曲高等学校への進学を機に陸上競技に専念し、インターハイへ出場されました。大東文化大学時代には、第30回ユニバーシアード競技大会陸上女子ハーフマラソンで優勝、初マラソンとなる名古屋ウィメンズマラソンでは、女子日本学生記録を打ち立てられました。

第一生命グループ入社後は、マラソングランドチャンピオンシップで優勝を飾られ、2024年パリオリンピック女子マラソンでは、並みいる海外の実力者と渡り合い、日本勢トップとなる6位入賞の快挙を成し遂げられました。

## 功績者

### 教育功勞



吉川正一さん  
— 大曲地域 —

### 地方自治功勞



故・橋本五郎さん  
— 協和地域 —

### 地方自治功勞



児玉裕一さん  
— 大曲地域 —

### 地方自治功勞



高橋幸晴さん  
— 太田地域 —

### 商工業功勞



佐々木繁治さん  
— 大曲地域 —

### 商工業功勞



平瀬孝志さん  
— 中仙地域 —

### 技能・産業功勞



今野義和さん  
— 神岡地域 —

### 建設事業功勞



小原庸補さん  
— 大曲地域 —

### 地域医療功勞



池田芳信さん  
— 大曲地域 —

### 地域医療功勞



碓氷 博さん  
— 大曲地域 —

### 地域医療功勞



下山 誠さん  
— 秋田市 —

### 消防功勞



佐藤 一さん  
— 神岡地域 —

### 民生児童委員功勞



藤井 巧さん  
— 大曲地域 —

### 社会福祉功勞



伊藤辰郎さん  
— 南外地域 —

### 芸術文化功勞



栗林 登さん  
— 大曲地域 —

### 教育文化功勞



有賀祥隆さん  
— 東京都 —

### 地域防犯功勞



三森龍一さん  
— 大曲地域 —

### 健康増進功勞



株式会社タニク  
— 東京都 —

## 感謝状授与者

#### 地方自治振興

佐々木宮廣さん (神岡地域)  
佐々木正美さん (大曲地域)  
佐々木正一さん (中仙地域)  
松井幸一さん (大曲地域)

#### 児童福祉推進

中村和樹さん (神岡地域)

#### 社会福祉推進・地方自治振興

鈴木弘和さん (大曲地域)

#### 芸術文化振興

賢木新悦さん (大曲地域)  
株式会社吉池旅館会長  
鈴木壯治さん (神奈川県)  
児玉ミドリさん (中仙地域)  
大曲高等学校書道部 (大曲地域)

#### 観光振興

福田勝洋さん (大曲地域)  
観光案内ボランティア  
柵の案内人「ほたるの会」  
(仙北地域)

#### 地域振興

NPO法人  
南外さいかい市 (南外地域)  
八乙女山を守る会 (中仙地域)

### 3 関連事業 (1) 冠事業

## 座間市・大仙市友好交流都市 協定締結10周年 アニバーサリーコンサート

2024年6月16日 参加者数 約800人

大仙市消防団音楽隊の演奏で幕を開け、中仙中学校、西仙北中学校、南外中学校の吹奏楽部が素晴らしい演奏を披露しました。コンサート後には、キャンプ座間に駐留する在日米陸軍軍楽隊が登場し、会場は大きな拍手に包まれました。最後は会場全体が一体となって秋田県民歌を歌い、アニバーサリーイヤーを盛大にお祝いしました。



大仙市消防団音楽隊と中仙・西仙北・南外中学校吹奏楽部の共演



在日米陸軍軍楽隊

## 健幸モーニングウォーク

2024年6月22日 参加者数 約450人

秋田ノーザンハピネットの中山拓哉さんをゲストにお迎えし、ウォーキングイベントを開催しました。参加者は中山さんとの会話を楽しみながらウォーキングを行いました。また、ウォーキングに先立ち行われたトークショーでは、日々の生活で気を付けていることやプレーの際の心構えなどをお話いただきました。



## シンボル花壇花文字「20」

2024年7月中旬～10月末

おた花の会が「おたシンボル花だん」（大仙市太田町横沢相野地内）に「20」の文字を形どって花を植栽し、9月には「20」の文字とともに花壇いっぱいに色鮮やかな花々が咲きました。



## 第6回全国500歳野球大会

2024年7月13日～15日

32チーム(県外25チーム、県内7チーム)

## 第44回全県500歳野球大会

2024年9月14日～18日 181チーム

全国500歳野球大会では、I.O.F.C（岩手県）が優勝して大会初の3連覇を果たし、追分野球クラブが準優勝しました。

全県500歳野球大会では、秋銀クラブ（秋田市）が8年ぶり6度目の優勝を果たし、ナイスミドル0B（秋田市）が準優勝しました。

両大会では、大仙市誕生20周年記念コラボ企画として優勝・準優勝チームに記念の盾を贈呈しました。



I.O.F.C（岩手県）



秋銀クラブ（秋田市）

## 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

2024年7月31日 参加者数 約550人

毎年、夏休み期間に全国の約43会場で行われているもので、大仙市誕生20周年と大曲小学校創立150周年を記念して大曲小学校で開催されました。岡本美佳さんの体操指導と細貝柊さんのピアノ演奏のもと行われ、その様子はNHKラジオ第1で生放送されました。



## 花火アートパネルの展示

2024年8月5日～

大仙市在住のアーティスト小野崎晶（akipon）さんの作品「花と花火」のアートパネルを大曲駅2階の東西自由通路（ハミングロード）に展示しました。akiponさんも参加した除幕式では、大曲駅前こども園のこどもたちが見学に訪れました。



## 大仙市と「大曲の花火」20年の あゆみ特別企画展

2024年8月6日～2025年3月末

花火伝統文化継承資料館はなび・アムでは、花火とともに歩んできた20年の軌跡を「大曲の花火」の歴代ポスターやプログラムなどで振り返る特別展を開催したほか、20周年を記念して制作した「花火とともに20年」と題した動画をはなびシアターで特別上映しました。



## 大仙市二十歳を祝う会

2024年8月15日 参加者数 約460人

大仙市誕生20周年コラボ企画として、メモリアルフラワーモニュメントを設置したほか、オープニングセレモニーでは、大仙市消防団音楽隊による演奏、お酒との付き合い方について理解を深める講話、アカペラグループ「夜にワルツ」のスペシャルステージを開催し、新たな門出を祝いました。



## 第40回ドンパン祭り記念ライブ

2024年8月16日 来場者数 約42,000人

出演者と観客が一緒に踊りの輪をつくるドンパンナイトフェスティバルや特設ステージ上で郷土民謡や地域の伝統芸能が披露されたほか、大仙市誕生20周年とイベント開催40回を記念し、中仙地域のイメージソング『八乙女セレナーデ』を作詞作曲した「ダックスムーン」による記念ライブが開催され、ドンパン祭り第40回記念ソング『DMドンパン♪』などが披露されました。



ダックスムーン

## 第20回大仙市民交流囲碁大会

2024年8月25日 参加者数 60人

全3ブロックに60人が参加し、対局を通じて交流を深めたほか、大仙市誕生20周年と節目となる第20回大会の開催を記念して、これまで大会運営にご尽力いただいた栗林次美さんと、佐々木一美さんに感謝状を贈呈しました。



栗林次美さん（写真左下）、佐々木一美さん（写真右下）

# 夏まつり大曲2024

## 大曲の花火ウィーク

2024年8月25日、30日、31日 来場者数 約98,000人

### ○夏まつり大曲2024 8月25日

子ども樽みこしコンテストや様々なステージイベントが行われたほか、大仙市誕生20周年を記念して、市内各地域に伝承される郷土芸能や民謡が一堂に会する特別プログラムが行われました。

### ○大曲の花火ウィーク 8月25日、30日、31日

#### ・竜王戦勝負スイーツ・ドリンク試食販売&抽選会

2023年の将棋の竜王戦大仙対局でノミネートされた勝負スイーツとドリンクの試食・試飲イベントが開催されました。

#### ・DAISEN20thスペシャルライブ

『街中音楽Show』の特別企画として、お笑い芸人の「はなわ」さんや「ねじ」さん、地元バンドなどによるスペシャルライブが行われました。



夏まつり大曲2024



大曲の花火ウィーク

# 大仙市誕生20周年記念花火打上

2024年7月上旬～2025年3月下旬

大仙市誕生20周年を記念した花火が花火大会等で打ち上げられました。

- ・第41回協和七夕花火
- ・第96回全国花火競技大会
- ・第45回神岡南外花火大会
- ・第9回大曲の花火-秋の章-
- ・大仙市誕生20周年記念式典



全国花火競技大会



大曲の花火-秋の章-



神岡南外花火大会



協和七夕花火

# はたち大仙 輝け未来プロジェクト

2024年9月12日、9月18日、10月28日、  
10月29日、12月16日、12月17日

夢に向かって挑戦することの大切さを考え、地元への愛着を深めるきっかけにさせていただこうと、Aターンを経て大仙市で活躍されている方々をスピーカーとしてお迎えし、市内の高校6校でトークセッションを開催しました。

実体験に基づいた熱いエールを受けた生徒たちは、自身の夢と郷土の未来を重ね合わせながら、真剣な表情で思いを巡らせていました。



大曲農業高校



大曲高校



大曲農業高校太田分校



秋田修英高校



大曲工業高校



西仙北高校

## アテネオリンピック日本代表 伊藤友広さんによる特別講演会

2024年9月27日 参加者数 約150人

2004年アテネオリンピック陸上競技4×400mリレー日本代表で南外地域出身の伊藤友広さんの特別講演会を南外中学校体育館で開催しました。講演の前半では「スポーツと私～失敗からの学び～」と題し、自身の経験談などをお話いただき、後半の「トップアスリートに学ぼう！走り方ワークショップ」では、連続でジャンプしたり大きく腕を振ったりして、早く走るための実技指導が行われました。



## 第6回大仙アカデミー

2024年9月28日 参加者数 約250人

ドローンショーの演出を行っている株式会社レッドクリフ代表取締役CEOの佐々木孔明さんを講師にお迎えし、ドローンショーの様々な活用事例やこれからのドローンの可能性について講演をしていただきました。また、ドローンプログラミング教室も開催し、ドローンの操作方法やプログラミングのコツなどを学びました。



## 空から眺望！払田柵跡

2024年9月28日 参加者数 150人

国指定史跡「払田柵跡」と周辺の田園風景を上空約20mから眺めることができる「熱気球係留搭乗体験イベント」を開催しました。当日は天気にも恵まれ、先着で150人の方が体験し、普段は見る事ができない空からの眺望を楽しみました。



## 道の駅特産品記念割引キャンペーン

2024年10月1日～31日  
参加者数 約5,000人



## ぐるっと道の駅周遊キャンペーン

2024年11月1日～12月31日  
参加者数 966人



道の駅特産品記念割引キャンペーンでは、市内の道の駅（3駅）において、1会計につき2千円購入ごとに400円の割引券を配布しました。ぐるっと道の駅周遊キャンペーンでは、各道の駅指定の大仙市20周年記念商品を購入してスタンプを集め、応募された方の中から抽選で2万円分の道の駅商品券または2千円相当の市特産品を各20人にプレゼントしました。

## ちいきみんなのきょうわ祭

2024年10月12日、13日 参加者数 約1,000人

協和地域祭、協和小学校祭、協和中学校祭を合同開催した「ちいきみんなのきょうわ祭」では、大仙市誕生20周年を記念して、米村でんじろう先生の一歩弟子として、全国各地でサイエンスショーを実施しているチャーリー西村さんによる『サイエンスSHOW』を開催しました。



## 第1回大仙太田ハーフマラソン

2024年10月13日 参加者数 542人

大仙市誕生20周年を機に、これまで実施していた「奥羽太田ロードレース大会」を一新した「大仙太田ハーフマラソン」を開催しました。新たに大台スキー場をスタート・ゴールとする特設コースを設置したほか、ハーフの部の新設や大会HPの開設、電子計測の導入など、前大会から大きくリニューアルしました。また、ゲストランナーとして南外地域出身で2016年リオデジャネイロオリンピック男子マラソンに出場した佐々木悟さんを迎え、参加者それぞれが思い思いのペースで仙北平野を駆け抜けました。



## 健幸オータムツアー（子ども向け工場見学）

2024年10月15日、16日 参加者数 57人

## 潜入健幸ファクトリー（大人向け工場見学）

2024年11月20日 参加者数 54人

タニタグループ国内唯一の生産工場である株式会社タニタ秋田（仙北地域）の工場見学を開催しました。参加者は、会社の概要を伺うとともに、担当者の案内で体組成計や医療機器などの部品加工、製品組み立ての現場を見学しました。また、タニタ健康プログラムに関する説明を受けたほか、潜入健幸ファクトリーでは、株式会社タニタの管理栄養士による「タニタ食堂の思想・食と健康との関係」と題した講話を聴講し、タニタ食堂監修の減塩みそ汁を試食しました。



## 史跡の里の秋まつり

2024年10月19日、20日  
来場者数 約4,000人

大仙市誕生20周年と仙北ふれあい文化センター開館30周年を記念し、「NHKのど自慢チャンピオン大会2024」で優秀賞を受賞された須田福児さんをはじめ、市芸術文化協会仙北支部による芸能発表のほか、キッズ向けの縁日コーナーが設置されるなどたくさんの人でにぎわいました。



須田福児さん



## 秋の稔りフェア

2024年10月19日、20日 来場者数 約28,000人

大仙市誕生20周年を記念し、AAB秋田朝日放送「サタナビっ！」の生放送や大仙市と株式会社ドリームリンクが共同開発したメニューの試食販売、だいせん軽トラ市の全品20%引き企画などの催しに加え、柳葉敏郎さんと石垣政和さんによるスペシャルトークを開催しました。スペシャルトークでは、「我が故郷大仙市」と題し、市内での思い出や出演した映画の裏話など、秋田弁を交えながらユーモアたっぷりのトークで会場を盛り上げました。



「食」と「掘り出し市」



だいせん軽トラ市



鮭のつかみどり体験

## すくすくキッズフェス in神岡中央公園

2024年10月26日 来場者数 約3,000人

大仙市誕生20周年を機に、神岡地域をさらに活性化するため「すくすくキッズフェス」を開催しました。当日は、ミニ移動動物園やふわふわ遊具、縁日コーナー、ワークショップなど、子どもも大人も1日中楽しめるイベントが行われ、たくさんの家族連れでにぎわいました。



## 太田地域産エディブルフラワー を使った記念グルメ

2024年10月5日から2025年3月末まで

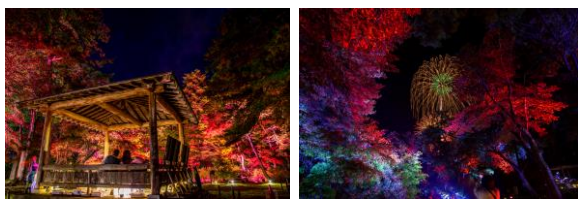
大仙市誕生20周年記念キャッチフレーズ「このまちと みんなの未来に 華よ咲け」をイメージして、太田地域産のエディブルフラワー（食用花）を使った「大仙市誕生20周年記念グルメ」を募集し、市内7店舗で提供・販売されました。



## 旧池田氏払田分家庭園 イルミネーションライトアップ 晩秋のファンタジーナイト

2024年11月2日、3日 来場者数 約1,600人

秋の装いに色付き始めた木々が色鮮やかな光でライトアップされた幻想的な庭園が、訪れた皆さんを魅了しました。また、2日には花火が打ち上げられ、ライトアップされた分家庭園と花火のコラボレーションで来場者を楽しませました。



## つな 大綱の里リニューアルオープン& 21周年祭

2024年11月3日、4日 来場者数 約1,600人

大仙市誕生20周年と大綱の里リニューアルオープン&21周年を記念し、先着200人の方に「特製紅白大福」をプレゼントしたほか、当日2千円以上のお買い上げをした方の中から抽選で20人の方に「ふるさとの味詰め合わせセット」をプレゼントしました。



## 大仙アカデミー 20周年記念特別講座

2024年11月9日 参加者数 約600人

大仙市誕生20周年記念特別講座として、読売巨人軍前監督の原辰徳さんを講師にお迎えし、「野球と私」と題して講演をいただきました。講演では、野球と共に歩んできた自身の生い立ちを紹介しながら、野球を通じて得た「人生においての大切なこと」、特に若い世代の方々に「夢」や「希望」を持って挑戦することの大切さなどについてお話していただきました。



## 大仙市音楽祭2024

2024年11月9日、10日、12月1日 参加者数 約1,700人

「みんなでつくる・みんなで楽しむ・みんなの音楽祭」をテーマに、0歳から大人まで多くの市民が参加・交流できる市民が主役の音楽の祭典「大仙市音楽祭」では、横濱音楽倶楽部にスペシャルゲストとして、オリタノポッタさん(BIG HORNS BEE(米米CLUB)メンバー)が参加し、「大人のジャズコンサート」や0歳から楽しめるコンサートのほか、会場が一体となる「大いなる秋田大演奏会」などが行われました。



## 南外さいかい市

### 開店5周年記念事業

2024年11月23日～2025年1月22日

大仙市誕生20周年と南外さいかい市の開店5周年を記念して、南外さいかい市または移動販売で税込500円以上お買い上げいただいた方に、次回のお買い物で使用できる割引クーポン券をプレゼントしました。



## 太田の火まつり

2025年2月1日 来場者数 約5,000人

2月1日のまつり開催に先立ち、1月12日にイオンモール大曲で紙風船づくりの体験イベントを行いました。参加者は、まつり当日の夜空にあげる紙風船に新年の願いや目標を思い思いに描きました。また、まつり当日には、太田地域出身のジブリの絵職人・男鹿和雄さんの絵を使用した紙風船を、まつり会場に隣接するふれあい交流館に展示しました。



## あす 大仙市仙北地域の未来を語る会

2025年1月19日 参加者数 約300人

「スポーツと地域の力」をテーマに2020年東京、2024年パリオリンピックに2大会連続で出場した元北都銀行バドミントン部の永原和可那さんを講師にお迎えし、「世界への挑戦～地域の方と共に～」と題して講演をいただきました。講演後は、永原さんに加え、仙北地域出身でSGホールディングス株式会社陸上競技部の竹村拓真さんと、筑波大学女子バレーボール部の熊谷仁依奈さんをゲストスピーカーとしてお招きし、トークセッションを開催しました。



## 刈和野の大綱引き前夜祭ミニライブ 「ひびけ ジョヤサノー」

2025年2月9日 来場者数 約150人

大曲地域出身のシンガーソングライター青谷明日香さんによる「刈和野の大綱引き」前夜祭ミニライブを開催しました。ライブでは、2020年に「刈和野の大綱引き伝統継承事業」の一つとして制作した「ひびけジョヤサノー」のほか、「あんべいいな」「おにぎりがうまい」など9曲が披露され、来場者は青谷さんののびやかで優しい歌声に聴き入りました。



## 「宵の星々」の生酒販売

2025年3月1日～ 生酒600セット

「宵の星々」は、市内の酒米生産者と5つの酒蔵の協力のもと、秋田大学教育文化学部地域文化学科・益満ゼミの学生が、酒米づくりから酒の仕込みまで携わった大仙市産の酒米を使用したメイドイン大仙の日本酒です。

大仙市誕生20周年を記念して限定生産した生酒を、火入れした通常の「宵の星々」とともに新酒販売会などで販売しました。



## 第8回大仙アカデミー

2025年3月1日 参加者数 約310人

大曲地域出身で千代田化工建設株式会社取締役会長の榊田雅和さんを講師にお招きし、「野球で鍛え、世界を俯瞰、エネルギー・環境で社会に貢献」と題して講演をいただきました。講演では、学生時代の野球部の話題や海外での経験、これまでに携わった仕事での出来事、自社が取り組む再生可能エネルギーの施策など様々な分野のお話をしていただいたほか、老松市長との特別対談では、お互いが思う大仙市の魅力と未来について語り合いました。



## 鮭ふ化放流事業130年記念

2025年3月16日 参加者数 約380人

大仙市誕生20周年と鮭ふ化放流事業130年を記念した鮭の稚魚放流式と記念講演を行いました。稚魚放流式には、市内の児童と保護者が参加し、稚魚5万匹を花館地区の玉川へ放流しました。また、記念講演では、タレントで絵本作家の「さかなのおにいさん かわちゃん」さんをお招きし、魚の生態や海の大切さをイラストを使ってクイズ形式で解説するおさかなクイズショーが行われたほか、お笑い芸人「はなわ」さんのスペシャルライブが行われました。



さかなのおにいさん  
かわちゃんさん

はなわさん(右)と  
ゲストのHEY!たくちゃんさん(左)

イオンモール大曲1階に誰でも気軽にアートを楽しめるギャラリーをオープンし、企画展や創作作品展を行いました。

## ○ 企画展 【大仙市】

- ・小野崎晶作品展～あなたが笑顔でありますように～
- ・大仙スポーツフォトヒストリー 1900-2024
- ・「法隆寺金堂壁画と鈴木空如」展
- ・大仙市20周年フォトギャラリー

## ○ 創作作品展

- ・大仙市芸術文化協会作品展 【大仙市芸術文化協会】
- ・「地域とARTと中学生と」 【中仙中学校、仙北中学校、太田中学校】
- ・「筆をたのしみ書に親しむ」 【穂湖(すいこ)書道教室】
- ・『一步一景』旧池田氏庭園写真展 【池田家顕彰会】
- ・想像と創造のエボリューション Glow Evo Tech20「輝く進化」 【秋田県立大曲技術専門学校】
- ・～合同写真展～ 県南高校写真展 【秋田県高等学校文化連盟写真部会県南支部】  
ハムスターのチョコちゃん写真展 【佐々木将互】
- ・～合同アート展～ 癒しの折り紙アート作品展 【Mitchie Rose】  
腕一本～佐々木良雄の切り絵～ 【もみじの家】  
未来の大人と大きな夢を描こう展 夢の星プロジェクト 【夢の星工房】
- ・創部70周年記念「大曲高校書道部作品展」 【秋田県立大曲高等学校書道部】



## その他事業

- ・大仙市健幸まちづくりプロジェクト  
20周年記念デザイン活動量計盤面の配付  
(株式会社タニタ秋田のご協力のもと、活動量計の記念デザイン盤面を制作)
- ・友好交流都市等物産展開催事業  
(宮崎市において開催された「宮崎神宮大祭」に大仙市ブースを設置し、特産品のPRと販売を実施)
- ・大仙市アーカイブズによる企画展・特別展  
「記録に残る大仙のスポーツ～オリンピック・国体・野球～」  
「写真で振り返る地域のあゆみ～大仙市合併20年と昭和の大合併70年～」
- ・大仙市誕生20周年記念映像制作・上映、FMはなび特別記念番組制作・放送
- ・市広報「だいせん日和」お便り広場特別企画  
(お便り広場コーナー応募者の中から、抽選で毎月5名に市内飲食店の食事券などをプレゼント)



## (2) 大仙市誕生20周年記念協賛事業

名称	時期	実施主体	事業の内容
第41回商工まつり 「夜市&感謝フェスティバル」	2024年8月3日	商工まつり実行委員会	ロゴマーク・キャッチフレーズを使用したポスター等印刷物の作成
角間川盆踊り	2024年8月14日	角間川盆踊り保存会	角間川本通りでの盆踊りを復活
花火のポストカード プレゼント	2024年8月26日 ～30日	大曲郵便局・仙北中央部会	ロゴマーク・キャッチフレーズ、秋田県立大曲支援学校生の作品が印刷されたポストカードをプレゼント
第45回神岡南外 花火大会	2024年9月14日	神岡南外花火大会実行委員会	ロゴマーク・キャッチフレーズを使用したポスター等印刷物の作成
日本舞踊藤間流藤扇会 日本舞踊公演	2024年9月15日	日本舞踊藤間流藤扇会	ロゴマークを使用した立て看板、プログラムの作成
「秋田弁の昔っこ」語り (計4回)	2024年9月22日、 10月20日、 11月10日、 12月15日	大仙民話の会	ロゴマークを使用したのぼり旗の作成 
丸子川ナイトマーケット	2024年10月5日	丸子川ナイトマーケット企画	フォトスポットの設置とロゴマークを貼ったお菓子を子どもたちに無料でプレゼント   
大仙農業を活ける	2024年10月23日 ～27日	花数奇フラワーデザイン	大型フラワーデザインディスプレイ 「大仙農業を活ける」を開催 (県立農業科学館ホワイエ) 
第110回彩友会展	2024年10月24日 ～27日	彩友会	ロゴマークを使用したポスター等印刷物の作成
あつまるコラボ 商店街2024	2024年11月3日	高橋ふとん店	ロゴマークを使用したチラシ・ポスター等印刷物の作成
『一步一景』 旧池田氏庭園写真展	2024年11月2日 ～14日	池田家顕彰会	市誕生20周年・旧池田氏庭園名勝指定20年・池田家顕彰会結成20年を記念し、写真展を開催 
創部70周年記念 大曲高校書道部作品展	2025年1月19日 ～30日	大曲高校書道部	大仙市民ギャラリーに20周年記念キャッチフレーズが含まれた巨大作品などを展示したほか、イベント「メガ文字アートを書こう」を開催  
フクメグル会	2025年3月20日	フクメグル会	リユース服等に「大曲の花火」にちなんだイラストをシルクスクリーン印刷するワークショップを開催

## 第9回大仙アカデミー

2025年5月26日 参加者数 約350人

太田地域出身の仏画家・鈴木空如が築いた縁を未来につなごうと、法隆寺管長の古谷正覚さんを講師にお迎えし、「法隆寺と聖徳太子」をテーマに、「十七条の憲法」の紹介と人々が調和し和合する重要性などについて講演していただきました。また、東北大学名誉教授の有賀祥隆さんと、皇居三の丸尚蔵館上席研究員の瀬谷愛さんをゲストに迎えて座談会を開催しました。



## 海上自衛隊東京音楽隊 コンサート

2025年7月20日 参加者数 約900人

国内外で幅広い演奏活動を展開され、吹奏楽の最高峰と称される海上自衛隊東京音楽隊のコンサートが大曲市民会館大ホールで行われました。コンサートでは、喜歌劇「軽騎兵」序曲をはじめ、クラシックやポップス、映画音楽など多彩なプログラムが披露されました。



## 第31回世界少年野球大会 秋田大会

2025年7月30日～8月7日

日米のホームランキング・王貞治さんと故ハンク・アーロンさんが提唱し、31回を数える「世界少年野球大会」が大仙市を主会場に開催され、11の国と地域から80人の少年少女が参加しました。野球教室や中華台北チームと県内6チームとの国際交流試合が行われたほか、竿燈やなまはげ太鼓、花火玉の絵付け体験などの交流行事が行われました。



## 出張！なんでも鑑定団in大仙

収録 2025年9月13日

放送 2025年10月21日(テレ東)、12月20日(AKT)

出張！なんでも鑑定団の公開収録が大仙市で行われ、お宝5点が鑑定されました。その様子は、テレビ東京とAKT秋田テレビで放送されました。

- ・ジャイアントロボのソフビ人形
- ・初代・二代・三代 徳田八十吉の焼物
- ・ルチルクォーツの原石
- ・薩摩焼の壺
- ・「弁慶号」のおもちゃ



## 大仙市民憲章

わたくしたちのまち大仙市は、豊かな自然と広大な田園に囲まれ、先人のたゆまぬ努力によって栄えてきた歴史あるまちです。

わたくしたちは、この貴重な遺産や自然の恵みに感謝し、市民一人ひとりが誇りと責任を持って、いきいきと暮らせる一〇〇年都市をめざして、ここに市民憲章を定めます。

- 一 自分を高め 心を寄せ合い  
ぬくもりのあるまちをつくります
- 一 ふるさとを愛し 緑の山河を守り  
美しいまちをつくります
- 一 きまりを大切に 力を合わせ  
みんなで働くまちをつくります
- 一 健康に努め 家族を思いやり  
笑顔の輝くまちをつくります
- 一 歴史を見つめ 伝統に学び  
文化の花咲くまちをつくります

平成二十二年三月二十二日制定

## 大仙市の花・木・鳥



コスモス



ケヤキ



カワセミ

平成十八年十月一日制定

## 大仙市民の歌

「夢、この大地」

作詞 花岡 恵  
作曲 橋本祥 路

一、  
緑あふれる この大地  
けだかくそびえて 鳥海山  
おおきなせなかに 夢をのせ  
未来（あす）に羽ばたく 若い街

二、  
生命（いのち）はぐくむ この大地  
豊かに流れて 雄物川  
夜空に舞う華 美しく  
こころふれ合う 夢の街

平成十八年十月一日制定

---

大仙市誕生20周年記念誌  
令和8年3月

発行 大仙市  
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号  
TEL 0187-63-1111 (代表)  
FAX 0187-63-1119  
ホームページ <https://www.city.daisen.lg.jp/>  
編集 企画部総合政策課

---

